# 操明小学校区青少年育成会

## 会長あいさつ

八田健郎

ご挨拶が遅くなりましたが、本年度より、操南地区青少年育成協議会旧保導協議会は組織の充実を図るため、各小学校区に支部にあたる育成会を配置し、ＰＴＡ会長の私が初代の操明学区育成会会長に就任いたしました。

顧問には連合町内会長の小川晃一氏に就任いただいており、組織として、広報・研修部 部長：瀬崎強一と巡回保導部 部長：山崎泰二、健全育成部 部長：王野久、環境浄化部 部長：森安創があります。また、事務局を小学校にお願いしています。

事業計画としては、協議会の重点目標「地域で心豊かでたくましい自立した青少年を育成する」を、学区内の各種団体が行う桜祭りや体育祭、敬老会、おやじの会活動、クリーン作戦といった行事への児童の参画機会を捉えて実践していくものです。

また、入学時に新1年生全員に防犯ブザーを配付して安全安心なまちづくりに協力しています。

地域の皆さまにも、日々の生活の中で、地域の子供たちと積極的に関わっていただき、その成長をサポートしていただければ幸いです。

## 操明学区ふれあいクリーン作戦

平成21年12月13日（日）

幼稚園児、小学生、中学生と地域青少年育成会、学校園の先生、ＰＴＡ、連合町内会、同各種団体をはじめ、一般地区住民さらには地元企業の方々など約６００人が桑野公園に集い、「百間川さくら並木ふれあい通り」に移動して、ごみ清掃を行いました。

クリーン作戦終了後は、公園でグランドダーツや学区かがやきクラブ、小学校ＰＴＡなどによる、お茶やぜんざいのサービスを楽しみながら、異世代間のふれあい交流を深めました。初冬のさわやかな半日でした。

## 地域教育懇談会

### 発達障害と支援の在り方」

講師　発達支援アドバイザー　藤井　弥生　氏

平成21年6月27日　操明小学校ランチルーム

発達障害とは何か、望ましい支援の在り方はどうあるべきかについて、ご自身が経験された事例を基に、分かりやすく，元気の出るお話をしていただきました。発達障害のある子は、一見わがままと誤解されることもある。その子の特性を知った上で、温かく接して欲しい。地域・近所での人と人との日常の関わり合いがとても大切ですと訴えられました。

参加者は保護者30人、地域の方22人、教員30人の計82人でした。

## 敬老会

平成21年10月10日（月）　ふれあいセンター

幼稚園児による肩たたき

おじいちゃん、おばあちゃん、気持ちいい？

小学生による和太鼓演奏

迫力ある演奏じゃ～

## ワクワクサマーナイト2009

主催:操明おやじの会

平成21年7月26日（日）　操明小学校

今年も5年生を対象に開催しました。このイベントには毎年、小学校の先生やＰＴＡの方が協力してくださっていますが、今年はそれに加えて中学生24名が手伝ってくれました。

カレーライスを作って食べたあと、ドッジボールや夜の校内探検、花火などをみんなで楽しみましたが、その子ども達の姿を目にして、安らぎを覚えるおやじ達でした。

２月６日には、６年生を対象に、「冬のきもだめし」を行う予定です。

カレー作り

花　火